アンケート結果を満足度や不満度で、次のようにＡからＥで表しました。

　満足度：「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合

　不満度：「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計の割合

　　　Ａ：満足度９０％以上　　　　　　　　Ｂ：満足度８０％以上９０％未満

　　　Ｃ：満足度８０％未満かつ不満度２０％未満

　　　Ｄ：不満度２０％以上３０％未満　　　Ｅ：不満度３０％以上

**【第１回学校評価の結果から】**

・生徒、保護者、教職員ともに満足度の平均が８０％を超えていることから、全体としては１学期の教育活動は順調であったと考えています。

・設問の１：楽しい中学校生活、４：あいさつ、１４：学校行事、１５：部活動は３者ともに満足度が高いことから、多くの生徒があいさつすることや学校行事、部活動に力を入れ、充実した楽しい学校生活を送ることができているものと考えています。

・設問の１０：学校の施設・設備の満足度と比較すると、１１：避難・交通安全の満足度は３者ともに低くなっています。これは、ハード面としての校舎の優良性に、ソフト面としての生徒の意識や訓練度が追いついていないものと考えられます。今後心配される東海地震などの自然災害や交通事故に備え、大切な自分の命を守るために、生徒達の意識の向上と避難訓練などの充実に努めていきます。

・設問の１２：保護者や地域への情報発信と１３：相談・要望への対応については、保護者と教職員との満足度に差があります。学校では、この差を教職員一同真摯に受け止め、保護者や地域の皆様に満足していただけるような情報発信並びに対応に努めます。なお、インターネット上のブログですが、本年度、学校のホームページの様式が田原市全体で統一され、刷新されることにともない、ブログの扱いをどうしていくのかはっきりしなかったので６月まで作成を見送っていました。７月になり、ホームページは刷新されるものの、ブログのリンクはそのままであることがはっきりしましたので作成を開始いたしました。ブログをご覧の皆様には、ご迷惑をおかけし申し訳ありませんでした。

・設問の２０：よりよい人間関係における生徒の満足度は、

昨年度の同時期の調査よりも数値が上がっています。い

じめや不登校などの問題は、多くの場合、この人間関係

に起因するものと学校では考えています。今後も、生徒

達の人間関係については担任、部活動顧問をはじめとし

て全教職員で注意をしていきます。保護者や地域の皆様

も、生徒達の人間関係や行動で気づかれたことがありま

したら、ぜひ学校にお知らせください。



**１年授業風景**

**【保護者の皆様からのご意見・ご要望】**

　アンケートとともに、保護者の皆様からご意見やご要望をお寄せいただきました。また、それらに対する学校としての回答も載せさせていただきました。紙面の都合により、ご意見やご要望は集約してあります。なお、学年や学級、個人及び他の機関に関するものについては、紙面への記載を省かせていただきましたのでご了承ください。

◎部活動について

　中学校において部活動は、学習指導要領総則の記載にもあるように学校教育の一環であり、生徒達の心身の成長に有益な教育活動です。本校は、この趣旨に基づき、生徒達が真剣に部活動に打ち込めるような体制をつくり、支援しています。それぞれの部の顧問が、学級担任や養護教諭と連携して生徒一人一人の体調には気を配っているつもりですが、十分ではないのかもしれません。お子さんが心身の疲労を訴えるようなことがありましたら、遠慮なく顧問や学級担任にご相談ください。

　部活動の活動時間や活動内容などについては、ＰＴＡ総会並びに９月５日（土）の部活動懇談会で

・休日の部活動は良いのだが、練習試合の送り迎えの負担が大きいので、もう少し試合数を減らすなどしてほしい。

・部活動に真剣になりすぎて、とても疲れているように思う。もう少し息を抜けたらと思う。

・部活動の種類が少なすぎてかわいそうだと思う。やりたい部活動がない子は、帰宅部でも良いと思う。

・部活動の種類を増やしてほしい。

・部活動の１２月、１月の朝練を中止してほしい。暗い時間から家を出すのは心配である。

・部活動でケガをした時の連絡が遅いと感じた。特に、病院へ行った方が良いと判断されたのなら、早く連絡してほしい。

お知らせした計画に基づき行っています。特に、朝練の始まりの時刻や部活動終了の時刻などについては、一生懸命やっているがゆえに、約束の時刻が守られないような場合が出てくることも予想されます。部活動も大切ですが、それ以上に大切なのは生徒達の心身の健康です。約束の時刻が守られないような例外が出ないよう、生徒指導主事を中心に、注意をしていきたいと思います。なお、部活動でケガをした場合の連絡が遅れたというのは、本当に申し訳ないことだったと思います。以後、このようなことがないよう全教職員で共通理解して部活動運営に努めたいと思います。

　なお、部活動の種類については、現時点での生徒数からすれば精一杯の数かと考えています。でも、たとえ第１希望ではない部活動に入部したとしても、今の活動内容から考えれば、「３年間、この部でがんばってよかった。」と、きっと思えるものと確信しています。

　保護者の皆様には練習試合や大会の送迎、お弁当の用意など、ご負担をおかけし本当に申し訳ありません。今後も、保護者の皆様のご意見やご要望をいただきながらより良い部活動運営に努めていきたいと思いますので、よろしくお願いします。

◎学習について

　１学期は、集団づくり・仲間づくりに重点を置いて学級・学校運営を行うとともに、オリエンテーション合宿や職場体験、修学旅行、体育大会などの学校行事に取り組んでいます。学力低下を心配して、１学期の中間テストはあった方が良いのではないかという声は昨年度の学校評価の際にもいただきました。学校では、そのような保護者の皆様の危惧を払拭しようと、日々の授業や単元テスト、基礎学力コンクールなどの充実に努めてきました。前回の学校通信でもお知らせしたように、全国学力・学習状況調査の結果を見る限り、１学期の中間テストをなくしたことで学力低下は招いていないものと学校では考えています。また、現在、数学と英語を中心に２人の先生で授業を行うＴＴ指導を行っています。この指導をもって、個別の生徒への対応の充実を図りたいと学校では考えています。

　なお、教職員の資質・能力の向上については、『人を育てる』という教職員の本分に関わるものであり、学校としても保護者の皆様にご心配をかけぬよう、授業研究や研修会の充実を通して全力で取り組みます。

◎きまりについて

　中学校は、生徒達が集団生活を通して学ぶ場であり、その集団生活を営むためにはその学校に合わせた約束事（校則・きまり）が必要です。当然、きまりを守れなかった生徒に対しては、本人への指導はもちろんですが、その内容を保護者に伝え、学校と保護者が共通理解のうえで指導をするよう努めています。ただ、これらの指導は、守れなかった内容と程度によりケース・バイ・ケースになることが多く、一律にはいきません。また、義務教育という観点から、生徒達にはペナルティがあるのできまりを守るというのではなく、きまりを守ることがより良い集団生活につながるという意識をもたせたいと考えます。よって、今後もペナルティなどの罰を設ける予定はありませんが、まじめにがんばっている子が報われるような生徒指導に努めますので、ご理解ください。

◎その他について

　台風が来た場合の警報の解除については、田原市教育委員会と連絡を取り合い、また、赤羽根中学校区の３小学校とも連携して決めています。今後もこのような形で、児童・生徒の安全を第一に考えた決定をしていきますので、ご理解、ご協力をよろしくお願いします。

　ブログについては、前述したとおりの理由で７月から作成を再開しています。ご心配をおかけし、申し訳ありませんでした。



・１学期の中間テストはあってほしい。

・苦手な科目を学習できる時間がとれたら良いと思う。（少人数で）宿題は答えを写しているだけなので、あまり意味がないと感じている。

・教職員の資質・能力の向上については、常に高い目標をもって取り組んでもらいたい。塾に行っていない子は、先生の教え方が命となるのでお願いします。

・まじめに校則を守っている子どもが損をすることがないようにしてほしい。また、校則を守れなかった場合のペナルティを具体的に示してほしい。

・冬の通学は、ネックウォーマーを使わせてあげたい。

・台風時、警報が午前７時までに解除されなければ休みにし、家庭学習とすることはできないか。

・ブログを更新してほしい。

・赤羽根中の和やかな雰囲気がとても好きです。先生方も生徒を大切にしてくれて安心です。部活動もお忙しい中、熱心に指導してくださり、ありがとうございます。

※ ご多用の中、学校評価アンケートにご協力いただき、本当にありがとうございました。